## ②とねじょうかわらばん 11月18日版

## 5年生・林間学舎2日目

ではすぐに眠ってしまった子も努かったようですが、遅くまで苦したり、朝草く起きて接達と楽しんだりした子もいたようです。2百首の朝は、あいにくの間でした。朝の葉いは体育館に場所が変更になり、蘂や体育館シューズを持っての集合となりました。そのため時間がかかり、草めに集合した接達を持たせることになってしまいました。もう一度、首分達がどういう風に動くべきかを考える機会となりました。常に5分間行動を意識して、接達と声を掛け合いながら、頑張ろうとする姿が見られる場面も多かったです。

朝ごはんを終えるとバス7台に分かれて、マキノ高原へと移動しました。マキノ高原では、一葉の 塩焼きをいただきました。こんな気ごと1 壁食べられるのかを心配しましたが、みんな美味しそうに 養べていました。塩味がしっかりとついていました。歩し苦手な字もいましたが…。





マキノ高原を養にして、台旗館へ。最後の活動、カレー作りです。随尚きを考えながら、かまどを組み立て、火をつけます。枯れた松の葉をまきの下に入れておくのですが、よく燃えていました。それほど苦労せずに、火をつけることのできたグループが多かったです。枯れた松葉はよく火がついていました。

が合わないグループもあったようです。また、片付けの情に気づいたのですが、固形ルーが半分以上残ってしまっているグループもありました。

でも、とってもおいしかったそうです。

全ての活動が終わり、全貨元気に帰校しました。



